

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年1月19日 (2017.1.19)

【公開番号】特開2015-112471(P2015-112471A)

【公開日】平成27年6月22日 (2015.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2015-040

【出願番号】特願2014-48322(P2014-48322)

【国際特許分類】

A 6 3 F 13/35 (2014.01)

A 6 3 F 13/86 (2014.01)

A 6 3 F 13/79 (2014.01)

A 6 3 F 13/497 (2014.01)

【F I】

A 6 3 F 13/35

A 6 3 F 13/86

A 6 3 F 13/79

A 6 3 F 13/497

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月2日 (2016.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子ゲームに関するプレイ情報を記憶するプレイ情報記憶手段と、
前記プレイ情報をクライアントに送信するプレイ情報送信手段と、
前記クライアントにおいて前記プレイ情報に基づいて前記電子ゲームの情報を第 1 のユーザに提示する提示手段と、

前記クライアントから前記第 1 のユーザのアクセスを受けて、前記クライアントとの通信が可能であるかを判定する判定手段と、
を備え、

前記判定手段は、前記提示手段による提示中に前記クライアントからのアクセスを受けて、前記クライアントとの通信が可能である場合には前記プレイ情報に応じた前記電子ゲームの操作を前記第 1 のユーザに許可し、前記電子ゲームを開始させ、前記クライアントとの通信が可能でない場合には前記電子ゲームの操作を前記第 1 のユーザに許可せず、前記提示手段によって前記プレイ情報に基づく前記電子ゲームの情報の提示を継続させる、
電子ゲーム提供装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の電子ゲーム提供装置であって、

前記判定手段は、前記電子ゲームの操作を前記第 1 のユーザに許可した場合、前記第 1 のユーザ又は前記第 1 のユーザとは異なる第 2 のユーザがプレイしたときの前記プレイ情報に応じて前記電子ゲームを操作させる、電子ゲーム提供装置。

【請求項 3】

電子ゲームに関するプレイ情報を記憶するプレイ情報記憶手段にアクセス可能であるコンピュータを、

前記プレイ情報をクライアントに送信するプレイ情報送信手段と、

前記クライアントから第１のユーザのアクセスを受けて、前記クライアントとの通信が可能であるかを判定する判定手段と、
して機能させ、

前記判定手段では、前記クライアントにおいて前記プレイ情報に基づいて前記電子ゲームの情報を前記第１のユーザに対して提示中に、前記クライアントからのアクセスを受けて、前記クライアントとの通信が可能である場合には、前記プレイ情報に応じた前記電子ゲームの操作を前記第１のユーザに許可し、前記電子ゲームを開始させ、前記クライアントとの通信が可能でない場合には前記電子ゲームの操作を前記第１のユーザに許可せず、前記提示手段によって前記プレイ情報に基づく前記電子ゲームの情報の提示を継続させる、電子ゲームプログラム。